家庭数配布

春日部市立桜川小学校

学校だより

2月号　　令和３年１月２９日発行

春日部市大衾４９６－１　℡７４６－６２３８　児童数６４９名（1/29 現在）
桜川小HP　https://schit.net/kasukabe/essakuragawa/

学 校 教 育 目 標
○進んで学ぶ子（かしこく）
○思いやりのある子（やさしく）
○体をきたえよく働く子(たくましく)

地域と共に　はぐくむ
やさしさと笑顔あふれる
活力ある学校

やさしさと笑顔あふれる学校に

令和３年がスタートし、早いもので一月が経ちました。緊急事態宣言が発令され、感染防止対策を講じながらの、何かと制約の多い中ですが、子供たちは元気に、頑張って学校生活を送っています。

さて、本校では目指す学校像を「地域と共にはぐくむ　やさしさと笑顔あふれる　活力ある学校」としています。特に、「やさしさと笑顔あふれる」については、相手を思いやるやさしさ、相手を尊重する心を育成すべく、道徳の授業を中心とした道徳教育や日々の生徒指導、桜っ子かがやき賞やチームワーク賞等の取組により、その実現を目指しているところです。桜っ子かがやき賞の取組で言いますと、現在のべ３５０名の児童が友達の良いところを見つけ表彰されています。いくつか、その内容を紹介します。

- 「どんな時でも、誰に対しても『ありがとう』と感謝の気持ちを伝えている。」
- 「朝､教室に入ると『おはようございます』と大きな声であいさつをしてくれる。」
- 「先をゆずってくれたり、面倒くさいことを率先してやってくれたりしている。」
- 「一緒に話すと楽しいし、いつもにこにこ笑顔で接してくれる。」
- 「特別教室から帰る時、忘れ物がないか確かめ、忘れ物があると届けてあげている。」
- 「クラスが騒がしい時、『静かにしよう!』と声をかけてくれる。クラスをまとめてくれる頼もしい人だと思う。」

友達の良さに目を向けそれを伝え合うことは、受容的で温かな人間関係づくりにつながります。また、自分では気づかなかった自分の良さに気づくこともできます。社会に目を向けますと、ＳＮＳ上での誹謗中傷が原因と思われる悲しいニュースを耳にする日も少なくありません。残念ながら、相手の気持ち、相手の立場に思いを寄せることなく、自分の価値観や思い込みで一方的に攻撃して相手を傷つける人がいます。桜っ子には、お互いを尊重し合う温かな環境で生活しながら、自分の良さを存分に伸ばし、笑顔で学校生活を送ってほしいと願っています。　（校長　加藤）

２月の生活目標

「右側を静かに歩こう」

令和2年度　埼玉県児童生徒美術展埼葛地区展へ出品した児童及び作品

1年　齋藤　晴南さん　「のってぶらさがり 虫いっぱい」
1年　宮原　湊　さん　「キラキラひかるびっくりタワー」
2年　髙崎　愛衣さん　「お花のめいろ」
2年　貝塚　朝陽さん　「ゆめの花よめオーディション」
3年　鹿沼　蒼介さん　「魚たちのたび」
3年　稲葉　理々奈さん「カラフルちょうのおよめさん！」
4年　土橋　杏菜さん　「朝と夜を切りかえてくれる花」
4年　坂元　則仁さん　「キラキラネッシー」
5年　木下　五心さん　「そうじしている　ぼく」
5年　櫻井　孝太さん　「ダンスパーティー」
6年　青柳　健太さん　「イルカショー」
6年　岩瀬　栞那さん　「天空の嵐」

出品した作品は春日部市のポータルサイトに写真が掲載されています。ぜひご覧ください。
サイトは以下のアドレスから見られます。

春日部市教育委員会ブログポータルサイト　アドレスとQRコード
小学校　https://schit.net/kasukabe/center/page_202011

「かけ算九九 校長検定」がスタートしました。

２年生の算数科において重要な学習内容の一つに「かけ算九九」があります。

２/２６までを目安に、校長室で２年生の子供たちの「かけ算九九校長検定」をしています。検定合格を目指して、頑張っていて素晴らしいです。

「トイレ掃除ボランティア」の皆さま方のおかげです。

1/17（水）から3/17（水）の全9回にわたり、桜川小学校の児童棟トイレ掃除にボランティア（保護者）の方が協力してくださっています。これまで、トイレの汚れ等が課題になっておりましたが少しづつ改善してまいります。ご協力ありがとうございます。

家庭数配布